

Lesson10: 795 小節～830 小節 (楽譜 53～58 ページ, 練習番号 S) - 第 10 回練習分 -

806 小節から 4 小節間と 827 小節から 4 小節間の 2 回、Alle Menschen という言葉を連呼する部分があります。

このうち Alle という言葉に割り付けられたリズムは、4 回の連呼のうち最初を除く 3 回は付点四分音符と八分音符、最初の 1 回のみ四分音符 + 付点四分音符というリズムになります。注意しなければならないのは特に 1 回目 (譜例 1 赤マル部分) です。

(譜例 1)



付点四分音符を 1.5 とすると、四分音符 + 付点四分音符は 2.5 の長さとなります。つまりかなり長いということ。1 回目のリズムのうち、タイを取ると、3 拍目と 4 拍目は同じリズムであることがわかります。(譜例 2 赤マル)

(譜例 2)



まずは、タイを取って歌ってみて、1 回目に四分音符一つ分早く出る感覚をつかんだうえで、楽譜どおりに練習することをお勧めします。

もう一点、812 小節のソプラノの装飾音符ですが、下記譜例 4 のように演奏してください。

(譜例 3)



(譜例 4)

